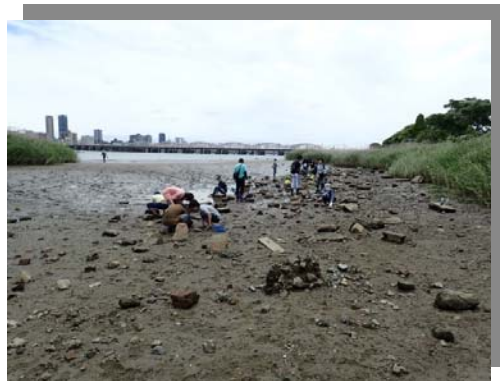


平成28年度 十三干潟 (公社)大阪自然環境保全協会 (淀川自然観察会) 担当

(参加者：代表者を含むスタッフ7名、一般参加者19名、講師1名)

6月5日 12時30分～15時00分実施

【調査地点の様子】



調査場所の様子



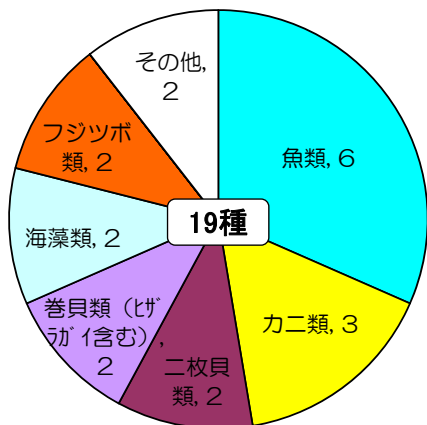
濡筋でテナガエビ探し



テナガエビ

【見つかった生き物】

●全ての種



●調査シートのリスト掲載種

分類群	和名	
貝類	巻き貝類	イシマキガイ
	二枚貝類	コウロエンカワヒバリガイ
フジツボ類		ドロフジツボ
		ヨーロッパフジツボ
カニ類		クロベンケイガニ
		ケフサイソガニ
その他		多毛類
		ヨコエビ類

※調査シートのリスト掲載種のうち、今回の調査で見つかった生き物を示しています。

- 注1：数字は種数を示しています。  
 2：種まで同定されたもののみ種数に計数しています。  
 3：ヒザラガイは確認されていない。

※調査シートのリスト掲載種以外の種の確認は団体により任意です。

※見つかった種の一覧は「全地点・全期間の生き物データリストを見る」をご確認ください。

【参加者の感想】

- 様々な生き物がいて、干潟にはいろいろな生き物がバランスを保って生きていて、それが結局環境に役立っているのがわかりました。